

京都府次世代等古典芸能普及促進公演

御香宮神能

蠟燭能 ろうそく



令和5年

9月23日(土・祝)

午後6時半開演

(午後5時45分開場)

伏見 御香宮
桃山

狂言

舟船

茂山 千五郎

能

鍾馗

杉浦 豊彦

前売券

当日券

一般 3,000円

一般 3,500円

学生 2,000円

学生 2,500円

お申込み

御香宮社務所

Tel 075-611-0559

杉浦能楽会事務所

Tel/Fax 075-462-2665

令和五年九月二十三日（土・祝）午後六時半開演（午後五時四十五分開場）

あらすじ

於 御香宮能舞台

電話 〇七五一六一―一〇五五九

京都府次世代等古典芸能普及促進公演

御香宮神能

ろうそく
蠟燭能

修祓之儀

仕舞

玉鬘

浦田保浩

樹下千慧

船弁慶キリ

林宗一郎

地謡

塚本和雄

狂言

舟船

太郎冠者 茂山千五郎

主人 松本 薫

後見 島田洋海

休憩十分

火入之儀

ご挨拶

御香宮神社

三木善隆

能

鍾道 杉浦豊彦

里人
鍾道の霊

旅人 有松遼一

大鼓 渡部 諭

太鼓

井上敬介

小鼓

林 大和

笛

左鴻泰弘

終南山麓ノ者 島田洋海

樹下千慧

田茂井廣道

後見

塚本和雄

地謡

深野貴彦

林宗一郎

松井美樹

味方 團

附祝言

終了予定 八時過頃

主催 御香宮神社

御香宮神能会

補佐 杉浦豊彦

後援

京都府

* 伏見桃山 御香宮へのアクセス



JR 桃山駅下車西へ 300m
近鉄 桃山御陵駅下車東へ 300m
京阪 伏見桃山駅下車東へ 400m

唐の終南山に住む男（ワキ旅人）が帝に謁見する為上洛する旅の途中、山中で不思議な男（シテ）に出会う。男は鍾道の霊であると明かし、昔、悪鬼を滅ぼし国土を守る誓いを立てたので、そのことを帝に奏上してほしいと頼む。旅人が奏上を約束すると男は虚空に上り火炎を放ち、奇瑞を示して消え失せるへ中入。旅人が読経していると鍾道の霊が現れ、昔科挙に落ちたが及第の際菩提心を起こし国土を守るうと誓ったと言い、王宮に潜む悪鬼を宝剣で退治し、治まる御代を祝福する。

鍾道さん、とは？

中国 唐の時代の実在の人物とされる。科挙（官吏登用試験）を受けるが、大男で髭面であったことから試験に落ち、自ら命を絶つてしまう。それを哀れに思った唐の初代皇帝 高祖は鍾道を手厚く葬った。そののち玄宗皇帝の時代、病に臥す玄宗の夢に鍾道が現れ、玄宗を悩ます小鬼を退治する。聞けば手厚く葬られた恩に報いる為、国土を守る誓いを立てたと言う。夢から覚めた玄宗の病は全快し、救ってくれた鍾道を神として祀ることにした。この故事から鍾道は魔よけや疫病よけの神として祀られるようになった。